

特別支援教育だより

三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園・教育支援部 2014.5.19 第54号

新生活がスタートしました！



新年度がスタートして、2ヶ月が経とうとしています。

年度の変わり目は、教室やクラスの友だち、担任の先生が変わったりと子どもたちを取り巻く環境の変化が、新入生だけでなく在校生にも大きく影響する時期でもあります。見通しが持てないことに対して、ストレスや疲れを感じるのは私たち大人でも一緒ですよね。子どもたちの行動には必ず理由があります。できるだけ早く、落ち着いて毎日の生活が送れるように、「子ども理解」を進め、「見通しが持てるような環境整備やわかりやすいはたらきかけ」をすることが今の課題であると思い、日々取り組んでいます。

本年度、伊賀つばさ学園は、「一人ひとりの個に応じた教育が行き届き、家庭・地域に信頼される学校」をめざして、学校経営を進めていきます。また、伊賀地区唯一の特別支援学校として、様々な関係機関や保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校と連携・協働して特別支援教育のセンター的役割を果たしていきたいと考えています。これからも、地域の先生方をはじめ各関係機関の方とのつながりを大切に取り組みをさせていただきますのでご協力よろしくお願いたします。

このたよりでは、本校の取り組みや特別支援教育に関する情報を提供したいと考えています。



主な行事（1学期）

- ・5/24(土)スポレク集会
- ・6/17(火)学校見学会(詳細は別紙案内参照)
- ・6/25(水)小学部公開体験授業
- ・7/ 4(金)つばさ手作り市(高等部)
- ・7/24(木)終業式

「学校見学会, 研修会のご案内」

【学校見学会】

・6月17日(火)に本年度の学校見学会を予定しています。個別にお話をさせていただく時間は確保できませんが、本校の施設や各学部の授業を見学いただき、伊賀つばさ学園を少しでも知っていただこうと考えています。

別紙にて詳細・申し込みについて案内させていただきますのでご覧ください。

【夏の伊賀地域研修会】

・本年度の伊賀地域研修会につきましては、8月5日(火)13:30～「nanairono かけはし」佐藤裕子先生を講師にお招きして講演会を計画しています。佐藤先生はドイツでシュタイナー教育教員養成ゼミナールを卒業され、現在は「nanairono かけはし」において、学びや行動、振る舞いに困難を抱える子どもたちにエクストラレッスン&il's リスニングセラピーを行っておられます。エクストラレッスンとは、学習や行動に困難のある子どもたちを支援するシュタイナー教育の学習支援プログラムです。

研修会では、「子どもの生きる“感覚”を育てる」と題して、努力やしつけでは解決できない、子どもの抱える困難に気づくことの大切さや、7歳までの子どもの発達がいかにその後の学びに影響を及ぼすのかなどについてご講演いただきます。

詳細・申し込みにつきましては次回の特別支援教育だよりで案内させていただく予定です。

【つばさ学園職員研修（グループ研修）】

・本校では、月1回程度、職員が各自希望した研修グループに参加して研修を進めています。今年度のグループは「手話」「発達障がい」「肢体不自由」「進路」「健康&体力づくり」「表現」「ことばかず」となっております。研修内容は、児童生徒の理解につながるものや事例研究、指導法等々、グループによって異なります。本校としては、地域の学校等の先生方にも参加を呼びかけて、共に研修し、子どもを見つめる視点を高めあっていきたいと考えていますので、別紙案内をご覧ください。



【編集後記】

今年度も特別支援教育だよりを発行し、本校の取り組みや様々な話題を提供していきたいと考えています。また、「こんなことが知りたい」などのご意見もいただけたら幸いです。どうぞよろしくお願い致します。